

議会だより

発行 日の出町議会
編集 議会だより編集委員会
〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780
TEL 042 (597) 0511
FAX 042 (597) 4369



平成29年度 大久野中学校入学式 校門前で仲間達と撮影

5月13日(土)議会町民懇談会を開催します

場所 ひのでグリーンプラザ

時間 午後2時より



皆様のご来場
をお待ちして
おります

日の出町「ひのでちゃん」

平成 29 年 第 1 回定例会

- ・議案審議 **PICK UP** 2P
- ・平成29年度予算案を審査 予算決算常任委員会の要旨 6P
- ・ **一般質問** 「町政を問う」 11人の議員 8P
- ・常任委員会視察レポート 14P

◆ 3月定例会 議案審議 ◆

日の出町では

こんなことが決まりました。

3月定例会 3月1日～3月16日までの16日間

3月定例会議案

町長提出議案 22件
議員提出議案 3件
計 25件



日の出町「ひのでちゃん」

今号では、3つの議案を

Pick up

Pick up
1

平成28年度日の出町一般会計及び
各特別会計補正予算について

(議案第1号) 平成28年度日の出町一般会計補正予算(第5号)

(議案第2号) 平成28年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

(議案第3号) 平成28年度日の出町下水道事業特別会計補正予算(第3号)

(議案第4号) 平成28年度日の出町介護保険特別会計補正予算(第3号)

(議案第5号) 平成28年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)

主な補正内容

(一般会計)

一般会計は、歳入歳出それぞれ1億3100万円を減額しました。

歳入 決算見込み額精査に伴う町税の増減、社会資本整備総合交付金、

土地売却収入、財政調整基金繰入金の減額の他、各種事業の決

算見込みによる増減によるものです。

歳出 保育所運営費にかかわる各種加算分の増額、療養給付経費の減少

に伴う国民健康保険特別会計繰出金の減額などによるものです。

(特別会計)

国民健康保険特別会計は、歳入歳出それぞれ1億4349万6000
円を減額しました。

歳入 国保財政の安定を図るために交付される交付金などの共同事業

交付金を7257万3000円減額するものです。

歳出 医療費のうち被保険者の自己負担額を除いた費用などの保険給

付費を1億3168万9000円減額するものです。

Pick up 2

・日の出町こども・青少年育成基本条例
 ・日の出町青少年の医療費の助成に関する条例

(議案第17号)

日の出町こども・青少年育成基本条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例

(議案第19号)

日の出町青少年の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例

主な改定内容

どちらの条例についても、平成30年4月からは1年間の居住要件の適用を完全実施するとされ、それまでは従前の方法とするものです。

Pick up 3

日の出町体育施設の見直しを行いました

(議案第21号)

日の出町体育施設設置及び管理条例の一部を改正する条例

町の体育施設の移管と使用料の見直しを行うものです。

主な改定内容

- 1 日の出町塩田テニス・ゲートボール場を、日の出町塩田テニス場に改め、ゲートボール場を社会体育施設から福祉施設へ移管するものです。
- 2 月見草と水の公園グラウンドも同じく、社会体育施設から福祉施設へ移管するものです。
- 3 改正後の使用料は左記のとおりです。また、1時間に満たない場合の使用料も整備するものです。

施設名		区分	1時間につき		
			町内在住 在勤者	左記以外 の者	入場料の類を 徴収する者
日の出町民 グラウンド	昼間	野球・ソフトボール・サッカー等	400円	1,200円	2,400円
		照明	全灯	3,000円	9,000円
	半灯		1,500円	4,500円	9,000円
日の出町 塩田テニス場		テニスコート 1面	300円	900円	1,800円
スポーツパーク・ やすらぎと ふれあいの丘		テニスコート 1面	400円	1,200円	2,400円
谷戸沢 グラウンド		野球・ソフトボール・ サッカー等	1,000円		2,000円
			子ども	200円	
谷戸沢 サッカー場		サッカー等	6,000円		12,000円
			子ども	1,000円	

※30分以内の使用料は、上記の半額になります。

陳情

3月議会では、3件の陳情が審議され、1件が採択され、東京都に意見書を送りました。

〔国に求める陳情〕

・介護保険制度の改善を国に求める陳情。

審議結果・・・不採択

〔東京都に求める陳情〕

・精神障害者も東京都心身障害者医療費助成制度の対象とするよう東京都に求める陳情書

審議結果・・・採択

〔日の出町に求める陳情〕

・高齢者外出支援バスの運行について、町民の声を聞く取り組みを求める陳情。

審議結果・・・不採択

意見書

精神障害者も東京都心身障害者医療費助成制度（マル障）の対象とすることに関する意見書

現在、東京都の心身障害者医療費助成制度（マル障）の対象者は①身体障害者手帳1級・2級の身体障害者、②療育手帳（愛の手帳）1度・2度の知的障害者の方々となっており、精神障害者は対象外となっている。

日本も国連障害者権利条約を批准し、平成28年4月1日からは障害者差別解消法施行されており、医療費助成制度において、精神障害者を対象外としたままであることは『差別』と評価されてしかるべきものである。

精神障害者の多くは、著しく立ち遅れた精神医療保健福祉制度との関連から、非常に劣悪な社会環境のもとで生活し、体調を崩しやすい状況に置き去りにされている。

よって、東京都において、精神障害者も東京都心身障害者医療費助成制度（マル障）の対象とするよう強く要望する。

平成29年3月16日

東京都西多摩郡日の出町議会

東京都知事様

議員提出議案による決議書

朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）のミサイル発射に断固抗議する決議

本年3月6日午前7時34分頃、朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）が日本海に向けて弾道ミサイル4発を発射した。そのうちの3発が日本海上の我が国の排他的経済水域に着水したものと推定されている。

我が国をはじめとする国際社会が、北朝鮮に対し再三にわたり強くミサイル発射の自制を求めてきたにもかかわらず、再び発射を強行し、三度も我が国の排他的経済水域に着水したことは、我が国のみならず東アジア地域全体の平和と安定を損なう行為であり、許しがたい暴挙である。

今回のミサイル発射が、弾道ミサイル技術を使用したいかなる発射も行わないことを北朝鮮に義務付けた国連安全保障理事会決議や、日朝平壤宣言にも違反することは明らかである。

よって、本町議会は、北朝鮮のミサイル発射に対して厳重に抗議するとともに、国連安全保障理事会決議に違反する行為を今後行わないよう強く求めることをここに表明する。

以上、決議する。

平成29年3月16日

東京都西多摩郡日の出町議会

議 案 と 結 果

＜町長提出議案＞

○…賛成 ×…反対

番号	議 案 名	自	明	公	町	共	新	結 果
1	平成 28 年度日の出町一般会計補正予算（第 5 号）	○	○	○	○	○	○	可決
2	平成 28 年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○	可決
3	平成 28 年度日の出町下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○	可決
4	平成 28 年度日の出町介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○	可決
5	平成 28 年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）	○	○	○	○	○	○	可決
6	平成 29 年度日の出町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
7	平成 29 年度日の出町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
8	平成 29 年度日の出町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
9	平成 29 年度日の出町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
10	平成 29 年度日の出町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	可決
11	日の出町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	可決
12	人権擁護委員の候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	可決
13	日の出町農業委員会委員の定数条例	○	○	○	○	○	○	可決
14	日の出町職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
15	日の出町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
16	日の出町町税賦課徴収条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
17	日の出町子ども・青少年育成基本条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
18	日の出町出産助成金支給に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
19	日の出町青少年の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
20	日の出町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
21	日の出町体育施設設置及び管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
22	日の出町立学校施設使用条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決

＜議員提出議案＞

番号	議 案 名	自	明	公	町	共	新	結 果
1	日の出町議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	可決
2	精神障害者も東京都心身障害者医療費助成制度（マル障）の対象とすることについての意見書	○	○	○	○	○	○	可決
3	朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）のミサイル発射に断固抗議する決議	○	○	○	○	○	○	可決

＜陳 情＞

番 号	陳 情 名	陳 情 者	審議結果
29 陳情第 1 号	介護保険制度の改善を求めた陳情書	全日本年金者組合秋川支部 書記長 丸山 浩	不採択
29 陳情第 2 号	精神障害者も心身障害者医療費助成制度（マル障）の対象とすることについての陳情書	西多摩精神障害者家族会 会長 小笠原 勝二	採 択
29 陳情第 3 号	高齢者外出支援バスの、より一層の利便性の向上を求める陳情書	新日本婦人の会日の出支部 代表 森山 幸子	不採択

＜各会派の名称と所属議員＞

会 派 名	略 号	所 属 議 員（★印…会派代表者）	人数
自民蒼政クラブ	自	★星野 茂・東 亨・平野 隆史・小玉 正義・東 玉喜	5 人
明 政 会	明	★田村 みさ子・濱中 映慈・村木 満・清水 浩	4 人
公 明 党	公	★嘉倉 治・縄井 貴代子	2 人
町 民 党	町	★青鹿 和男	1 人
日 本 共 産 党	共	★折田 眞知子	1 人
一 新 の 会	新	★加藤 光徳	1 人

平成 29 年度当初予算を集中審議

3月9日10日の2日間にわたり、予算決算常任委員会が開催され、歳入歳出に対して慎重な質疑が行われた。
3月16日の最終日には、委員長から審査結果の報告の後、質疑を受け、採決の結果、一般会計は全会一致、各特別会計についても全てが可決されました。

主な 質疑 Q&A

一般会計

Q 町税の動向について

A 法人町民税については、調査の結果、ほぼ平年並みである。個人町民税においては、年金移行者が増加傾向にある為、減少していくことを想定している。

Q 公共施設等総合管理計画について

A 公共施設の総合的な管理計

画であり、ガイドラインを示したものの。個別施設の計画は、

予算の整合性も図り、緊急性のあるものから順次取り組んでいく。

Q 登校支援補助員、スーパーバイザーの役割りについて

A 補助員は教室や学校に来れない子供に対応。スーパーバイザーは大学教授クラスの方に各校の不登校児童の事例検討

等を依頼している。

Q 本宿小の改修計画は。

A 素案であるが、各年でプランニング、基本計画、実施計画の予定。
本体耐震工事部分除く全体を実施の予定。

都・国の補助事業として計画するが、仮校舎の計画等が必要になる。

Q 要保護就学援助費について

A 生活保護の1.5倍以下の方々に対し学用品、通学費、修学旅行費等を国の基準内で支出。次年度は小学生82名、中学生42名を想定している。

Q 総合文化体育センターの設計委託について

A 28年度と29年度で基本計画として、規模・手法・設備・利用率・使用料など、概算や経費などまで検討を進める。

29年度各会計

会計名		平成 29 年度当初予算額	平成 28 年度当初予算額	増減率
一	一般会計	89 億 3000 万円	89 億 1000 万円	+0.2%
特別会計	国民健康保険	24 億 3900 万円	24 億 7800 万円	-1.6%
	下水道事業	9 億 3300 万円	9 億 1800 万円	+1.6%
	介護保険	13 億 7100 万円	13 億 1600 万円	+4.2%
	後期高齢者医療	4 億 1000 万円	3 億 8300 万円	+7.0%
	計	51 億 5300 万円	50 億 9500 万円	+1.1%
合計		140 億 8300 万円	140 億 500 万円	+0.6%

平成 29 年度当初予算を集中審議

Q 職員の資質向上研修体制について

A 行政不服審査・情報公開・個人情報保護・マイナンバー法による情報連携・個人情報情報の取り扱い等について、定期研修を実施する。

Q 青年就農給付金の増額について

A 新規就農者の確保による担い手への支援給付金となる継続事業。新たに1名の方が新規就農されたため、一名分の150万円が増額。

Q (仮称)野鳥の森・こども自然公園事業について

A 里山保全や森林景観の向上、29年度末を目的に管理棟を完成。公園の管理運営体制を構築し、利活用を推進。8657万3千円を事業費として計上。

Q 消防団部運営費交付金について

A 平成26年度から一人当たり3千円×175人分を増額した。これは団員が災害現場で使用する小物(ヘッドライト・グローブ等)購入費用分。今年度も昨年同様282万円を計上。

Q 精神福祉相談員について

A 精神障害、精神福祉関係の手帳を持つ方の増加に伴う支援サービスの増大に対応するため。資格は精神保健福祉士・保健師を対象に募集。

Q 高齢者医療費助成費について

A 28年度は9か月分、29年度は1年分を計上。ただし、住所地特例の改正で、30・31年度は減少の見込み。今後は対象者の増加に伴い助成費も増加の見込み。

特別会計

国民健康保険特別会計

Q 世帯数と課税標準額の推移・動向は。

A 世帯数は、25年度に減少し26年度増加、27年度減少。課税標準額の構成に特段の変化はないが100万円以下の方が増加傾向。

介護保険特別会計

Q 地域支援事業費と介護予防・生活支援サービス事業費が重複するのでは。

A 介護予防日常生活支援総合事業は4月からのスタートで見積もりができない、実績にあわせ補正をする。

下水道事業特別会計

Q 下水道に接続していない大口事業者の罰則規定は。

A 4月に訪問し書面による接続依頼を実施している、法律に義務的な事がうたわれていないので条例化は難しい。

後期高齢者医療特別会計

Q 今年度保険料に変化はあるか。

A 国の特例軽減が段階的に廃止になり影響が出るが、現在は見込めていない。



日の出町イメージキャラクター「ひのでちゃん」

一般質問

11人の議員

町政を問う 要旨



嘉倉 治
かくら おさむ

町内交通機関の利便性 促進を問う

質 ぐるりーん日の出の運行運用基準の見直しと改善点を伺う。

課長 町内大型商業施設や鉄道駅への乗り入れなどを含め、既存の路線バスとの乗り継ぎなど運行形態の検証と見直しを、新年度の地域交通計画策定の中で慎重に検討する。

質 バスストップの標識が無く不便をきたしているが、改善策は。

課長 今後策定する地域交通計画の中で、路線バスのバス停利用と循環バスのバスストップの標識設置についても検討する。

今こそ総合的な子育て 支援の充実を

質 新年度の保育園待機児童の予測と改善策を伺う。

課長 現在11人の予定であり、各保育園の協力を得ながら解消に向けて努力する。

質 妊娠期から子育てまで切れ目なく家庭を支援する拠点「日の出町版ネウボラ」を立ち上げるべきでは。

町長 設置場所の選定、関係経費をふまえ前向

きに進んでいきたい。
質 学童クラブ指導員、補助員の人材不足が指摘されているが処遇改善を実施するべきでは。

課長 時給は近隣自治体並みに引き上げ、人材確保に努力している。
町内施設への公衆無線LANの環境整備を

質 公衆無線LANの整備計画は。

課長 防災対策の一環として役場・やまびこホール・グリーンプラザに設置していきたい。



ぐるりーん日の出号



ひがし 東

たま き 玉 喜

学童クラブについて

質 過去3か年の状況は。

課長 26年度、189名。27年度、232名。28年度、274名。

質 学童クラブ時間延長について、保護者の方からの要望は。

課長 2月下旬に行った来年度の入所説明会の際、要望があった。

内容、閉所時間18時を、18時半又は19時に、土曜日の開所時間



学童保育の様子

冬休み・春休みの開所時間8時30分を8時という要望があった。

調査した結果、市町の学童クラブの6割が時間延長している。近隣でも、あきる野市、羽村市等もそうなっている。人材の確保ができれば、前向きに取り組みたいと考えている。

質 来年度の指導員手当てについて。

課長 新年度1200

円に上げる形で予算計上している。空き家対策を問う

質 実態調査データベース化は。

課長 本年2月1日現在で150件の空き家があることが判明した。データベース化については、現在紙ベースの台帳で管理し、3月末までに完了の予定。

本宿小学校北側1823番地先の雨水対策を問う

質 来年度の取り組みについて伺う。

課長 雨水対策の打開策を研究するため、来年度は現地調査として、現況測量、並びに水準点測量委託を実施するための予算要求を行っている。



こ 小 玉 正義

町の行財政改革の進捗状況を問う

質 継続検討課題等の進捗状況は。

課長 職員の定員管理や給与等人件費の適正化に取り組んできた。受益者負担の適正化・公平化への取組は、第三者による審議会設置に向けて準備中。

採用中断による、職員構成がいびつになっていることは承知しており、採用年齢の幅を広げて対策中である。

質 平成20年に設立されたサーブス総合センター株式会社等の推移について伺う。

課長 同社に「退職派遣」を行い、総職員数を圧縮し、人件費から物件費へ歳出予算の構成の置き換え、緊急避難的に人件費の抑制を図ってきた。最大26人、

27年は10人。この役割りは28年度で完了。

質 「つるつる温泉の経営」について、現状と今後の見通しを伺う。

課長 26年には13万2千人まで入館者数が持ち直し、設備費を除いて健全経営に至っている。

設備費の町からの持ち出しは年額1200

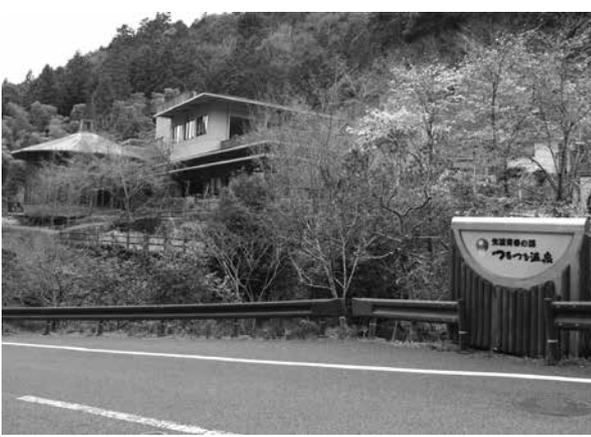
万円程度。質 要望として、設備費まで含めた経営を指してほしい。

糸魚川市の大火災害に

関して問う

質 家屋に設置された防災無線の個別受信機が有効であったと報道されているがどうか。

課長 放送が聞こえにくい区域や自治会内の各ブロック等への配布については、「自治会長連合会」等とも協議しながら今後検討していきたい。



つるつる温泉



田村 みさ子

29年度予算について

質 29年度を迎え町長の町政運営への決意は。

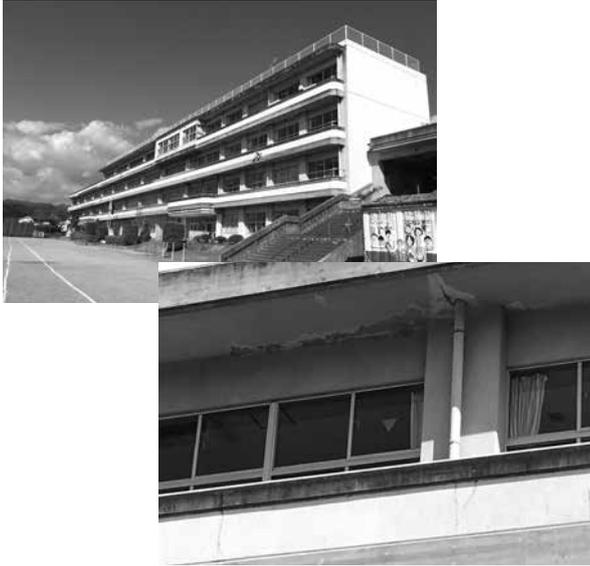
町長 「みんなで作ろう 日の出町！」を合言葉にして、環境と福祉を柱に、健康で災害に強い安全で安心な町づくりにより町民と力を合わせて邁進する。
質 予算編成における町の方針を伺う。

町長 財源確保が厳しい状況は今後も続くが、中心施策である「躍進ひので！ニュー5大作戦」の着実な推進と行政改革の不断の取り組み強化を予算編成方針とした。

平成29年度教育委員会 主な事業について

質 主な事業は。

教育長 施設では普通教室・特別教室のエアコン設置、全校への洋



本宿小学校

式トイレ設置を目標に計画を検討する。学力向上対策では教育研究指定校制度の導入、不登校対策では都モデル事業を活用して早期発見・早期対応の体制整備の強化を図る。また、東京オリパラの都の推進事業の充実により児童生徒にスポーツ志向や障害者理解の資質と

能力を育んでいく。
質 本宿小改修計画は。課長 12年度に校舎躯体の耐震補強工事を実施したが、内装・建具・電気や冷暖房設備等は耐用年数が過ぎて劣化が進んでいる。29年度は校舎大規模改修計画作成を委託する。
その後、基本計画策定、実施計画策定、数年の改修工事を検討している。適切な補助金の活用等を検討しながら、施工時期は財務当局と調整していく。



縄井 貴代子

日の出町内小中学校の トイレについて

質 トイレ洋式化への取り組みについて伺う。

課長 本年、町長の政策課題として、「学校環境改善対策事業」を計画した。トイレの洋式化は、29年度に調査委託を実施し、今後の改修計画を検討する。

質 現在の洋式トイレ化率を伺う。
課長 26パーセント。



やまびこホールのおストメイトトイレ

質 整備目標を伺う。

教育長 教育委員会としても洋式化100%を目標にしている。町長からも全てを洋式化にすること、更に洗浄装置も検討する様に指示されている。

質 長年に渡って要望されてきたトイレの洋式化を、今年度進めたいきっかけを伺う。

町長 昨年も二人の議員から一般質問があった。総合的に判断して、

やはり時代の趨勢であるとの考えに至った。

質 避難所となる小中学校には多目的トイレなどの設置も考慮すべきと考えられるが見解を伺う。

課長 避難所対策として、29年度から各校に、マンホールトイレの設置を計画している。そのうちの1つは障がい者用マンホールトイレを設置する。

質 オストメイトの方たちへの対応を伺う。

課長 福祉避難所へ避難して頂くことになっているが、対応できない場合には病院と連携したいと考えている。

質 排泄の大切さを伝えるトイレ教育の実施について伺う。

課長 健康・衛生面を考慮研究していきたい。



むら き
村木

みつる
満



三吉野会館

耐震診断調査を問う

質 耐震診断調査の結果は。

町長 今回の耐震診断は、昭和56年6月以前の耐震基準で設計、建築された建物5棟について、新耐震基準の震度6強の地震への耐震性の有無を確認するため実施。自治会館2棟は、大地震の揺れに対し建物の倒壊を判断する一般診断法の上部構造評点は、谷の入会館

は、「倒壊する可能性がある」とある。三吉野会館は、「倒壊する可能性が高い」診断結果が出た。

質 耐震診断調査の結果に基づく今後の予定は。

課長 結果が出たばかりで、当初予算には組んでいない。自治会と調整し、9月補正で実施設計の予算組をした。二つの自治会館は木造建築で、耐震診断の結果、耐震化の補強

で新耐震基準を満たすと概略の報告を受けている。

日の出桜百万本植樹プラン21の桜伐採を問う

質 桜を伐採する理由は。

課長 同プラン策定以前に植栽された桜について、住民の皆様からの要望や安全安心の観点から、伐採を行ったものがある。

質 藤谷街道の桜の伐採について。

課長 街路灯や道路標識の近くに植栽されており、照明や視覚を妨げている桜は、間引きを兼ねて伐採している。

質 伐採後の植栽の予定は。

課長 景観を大事にしながらか伐採しており、植栽は考えていない。



はま なか
濱中
てる よし
映慈

顧問弁護士について

質 具体的な相談事項を伺う。

課長 今年度は残土埋め立て、行政処分、構造物、行政不服審査請求及び情報公開等12件の相談をした。

質 日弁連では弁護士を任期付職員等として採用をサポートしている。今後の検討課題と考えるが。

課長 弁護士を職員として採用するのは、法務分野、緊急性の高い法律相談において非常に有益であると考え、任期付職員を採用している自治体の情報を積極的に得ていく。また、今年度から町としては初期対応の重要性を認識し職員の法制執務のレベルアップを目指し法務部門の経験者を講師に迎え、職員に対し

定期的な研修、事例研究等を計画する。

災害発生後の相談体制について

質 「被災後のリスクに目を向ける」との演題で岡本弁護士の話を聞き、生活再建の為に知識の備えが重要であると認識した。町の取組状況は。

町長 生活再建の取組は生活相談をはじめ、義援金の募集・受付・配分、災害慶弔金の支給、災害援護資金の貸付、租税の徴収猶予及び減免、中小企業・農業関係者への融資など様々な制度がある。また、り災証明は生活再建の第一歩であり迅速かつ効率的な発行が求められる事から共同利型の被災者生活再建支援システムの導入に向け協議を進めている。



弁護士による講演の様子



星野の 茂

三吉野場末土地区画整理事業について問う
質 計画の現状と課題について。

課長 町の都市計画マスタープランでは、生活支援地域と位置づけ、市街化区域の編入を検討することになっている。地権者による発起人会が発足後、関係者への説明を行っているが一部地権者の同意が得られていない状況である。そのため、都との協議は重ねてきたが、進展はみられていないのが現状。

質 マスタープランの中に「あきる野市も含めた周辺土地利用との整合性を図りつつ展開していく」とあるが、課長 この地区は行政区域の境界があるため、計画道路や用途地域変更の際の影響が想

定される。そのため2市町で協議を行い、整合性を図っていくことを考えている。
質 この区画整理事業の施行方式や総事業費をどのように見込んでるか。
課長 施行方法については、地権者数が少ないことや、整備区域自体の公共性の度合いの



三吉野場末地区東側

程度から考え、組合施行としている。事業費については試算は行っていない。
武蔵引田駅北口土地区画整理事業について
質 現在のあきる野市との協議は。

課長 既にあきる野市から事業説明と負担金要請の話があったが、負担金協議は担当者レベルでは困難であることを伝えた。市側は持ち帰って今後の方向性を探りたいとしている。

質 町の取り組みは、
課長 認知症への理解を深めるための普及啓発の推進として、認知症サポーターの養成、認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護の提供として、27年10月に青梅成木台病院と認知症アウトリーチチームに関する協定を締結、28年6月には認



折田 眞知子



第1回認知症カフェ「ひのでカフェこころ」の様子

質 成年後見人確保の取り組みを行う。
課長 慎重に検討し、必要な方にとって対応できる制度となるよう努力する。

質 町でも署名行動の取り組みを。
課長 町が加盟している平和首長会議では、2020年ビジョン（核兵器廃絶のための緊急行動）を策定し、核兵器廃絶のための様々な活動を展開しており署名活動に取り組んでいることは承知しているが、町として単独で署名に取り組む事は考えていない。

質 健康時に簡易テストの導入を。
課長 医療機関、推進員とも相談しながら検討してみたい。大久野病院は連携病院として都に申請中である。
質 成年後見制度の周知を。
課長 社会福祉協議会では、弁護士や司法書士を招いて講演会を実

認知症の早期発見と成年後見制度の普及について
質 町の取り組みは、
課長 認知症への理解を深めるための普及啓発の推進として、認知症サポーターの養成、認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護の提供として、27年10月に青梅成木台病院と認知症アウトリーチチームに関する協定を締結、28年6月には認

知症地域支援推進員を1名配置し推進している。
質 健康時に簡易テストの導入を。
課長 医療機関、推進員とも相談しながら検討してみたい。大久野病院は連携病院として都に申請中である。
質 成年後見制度の周知を。
課長 社会福祉協議会では、弁護士や司法書士を招いて講演会を実

質 町でも署名行動の取り組みを。
課長 町が加盟している平和首長会議では、2020年ビジョン（核兵器廃絶のための緊急行動）を策定し、核兵器廃絶のための様々な活動を展開しており署名活動に取り組んでいることは承知しているが、町として単独で署名に取り組む事は考えていない。

ひらの たか し
平野 隆史



質 個別接種移行にあたっての周知は。

課長 広報日の出に掲載を行い、保健センター乳児健診等の際、保健師より直接説明をし、また町ホームページにより周知していく。

質 町のホームページ掲載の予防接種の内容について。

課長 現在掲載しているものについては見づらいため、個別接種への移行を機にリニューアルする予定。接種できる医療機関は、町内では馬場クリニック・大久野病院・そして、公立阿伎留医療センター及び、あきる野市医師会に加盟の20力所の医療機関。

予防疫種について
質 集団接種から個別接種への移行によるメリット・デメリットは。

課長 メリットとしては、第1に、子供の健康状態に合わせた日程で予防疫種を受けることができる。第2に、かかりつけ医を持つことが推進され、かかりつけ医による接種が実現する。第3に、医療機材でできることにより、保護者のニーズに

合わせた日程で接種が可能になる。デメリットについては、第1に指定医療機関に足を運ばなければならぬこと。第2に、個人ごとの案内が届かなくなる。第3に、要支援家庭の確認の機会が減ること。第4に、接種歴の記録にタイムラグが生じること。第5に、接種率の低下が危惧されること。

まると地域資源
日の出の森



あおしかかずお
青鹿 和男

質 木質バイオマス発電で地域の活性化を図るべきと考えるが。

課長 木質バイオマスエネルギーの利用に向けた需要調査を行った。実施手法の検討や費用対効果を検証し、木質資源搬出方法の確立、木質ペレットや薪を燃料とする木質バイオマスストーブの導入補助、木質資源循環システムの構築等の検討を行い、木質バイオマスを初め再生可能エネルギー利用の普及拡大を推進していきたい。

質 公共施設など新築・改築等に木材の効用や優れた点を活かすべきと考えるが。

課長 町民の貴重な財産である森林を適切に整備し、環境の保全、

水源の涵養などの機能を発揮していくため、地域の木材を有効活用していくなど、木の循環利用のための取り組みが必要である。公共部門の多摩産材を率先利用して民間利用を促進し、多摩産材の利用を推進する。

質 非木造建築の木造化、内装の木質化など

木質素材の総合的な価値づくりを推進すべきと考えるが。

課長 平成25年度から2か年で実施したやまびこホールの建設は、森林加速化整備交付金を受け、多摩産材を活用し建設をしたところ、今後も公共施設の木造化・木質化の推進は、施設用途、構造、バイオマスエネルギー、費用対効果など考慮し検討していきたい。



木質ペレット製造工場（群馬県上野村）
〔平成23年7月より稼働〕

間伐材により、木質ペレットを製造し、ペレットボイラーを村内の公共施設に、村内各家庭にペレットストーブ導入を促進する対策を行っている。

平成29年2月1～2月2日

総務まちづくり常任委員会

静岡県南成町
静岡県南成町
神奈川南成町

視察レポート

◎◎ 函南町 目的

当町の「野鳥の森」も「自然公園」の管理運営等や、町の活性化等の参考とするため。

「原生の森公園について」

・原生の森公園は、北東部の「来光川」の源流に位置する標高460～680mの約14haの保安林を国土保全と合わせて「保健休養の場」として整備されている。約90種の花木が鑑賞でき原生林に接しているので多種多様な動物が生息している。

「学習の道」は芸術考林として価値のある原生林を自然破壊の保護と学習・教育・レクリエーションの場として活用森林への認識を高めても



原生の森公園

らうことから計画された自然遊歩道。

「観光事業の取り組み」

・活気あふれる「函南猫おどり」は函南町の真夏の風物詩になっている。観光協会主催、商工会共催の大きなイベントで、猫おどりのコンテストも行われている。また、歴史や文化を紹介するための「情報マップ」の発行や、町の魅力を向上させるための「函南ブランド認定商品」の募集などを行って商工観光を通して町の活性化を図っている。

・「函南猫おどり」は今年で29回開催している。イベント当日は無料で、参加者が猫化粧で猫に変身し、竹藪をイメージしたメインステージで踊る。「函南ぐらんど」は個人1品・法人2品を上限に品目を募集し、12事業所・個人の品目を「第1回函南ブランド」に認定した。

「伊豆半島ジオパーク」

・2011年3月に「伊豆半島ジオパーク推進協議会」が設立され、ジオガイドの養成・看板の設置・伊豆半島の地質や文化・地域産業や生活などの多面的な研究を進めるとともに、さらなる発展を目

指している。
・ジオポイントを巡ることのできる運動に伴う海底火山から陸上火山への移り変わりを実感することができ、町内には8カ所のジオサイト（ジオパーク認定エリア）と9カ所のジオポイント（見どころとして認定）がある。このジオパークは周辺の7市8町で構成している。

所感

「原生の森公園」の現地視察と説明では、自然を大切にしながら町民をはじめ、ここを訪れる方々の憩いの場として整備されていることを実感した。当町の「野鳥の森」も自然公園の今後の管理運営に役立った。また「観光事業」については、町の活性化を図るうえでその取り組み方は傾聴に値する。「伊豆半島ジオパーク」の事業では、当町の「秋川流域ジオパーク推進事業」を具現化するためにも大いに役立った。

◎◎ 開成町 目的

当町の長期総合計画の中の「協働のまちづくり」に必要な取り組みや再生可能

エネルギー事業について、開成町の事例から学ぶ。

「協働推進計画について」

・開成町は神奈川県西北部、足柄上地区の中央部に位置し酒匂川を境界に北から東にかけて山北町・松田町・大井町に接しており、神奈川県下で行政面積の一番小さな町である。

・開成町協働推進計画の策定「あじさいのまち開成自治基本条例」及び「第5次開成町総合計画」に基づき、協働によるまちづくりの促進に関する施策を総合的、計画的に取り組むとともに、町民が主役のまちづくりを今までの以上に推進し「開成町の自治は町民のためのものである」という条例の基本理念と町の将来都市像を確実に実現することを目的としている。

・「いつまでも住み続けたい」と思ってもらえる町になるため、「町民・自治会」をはじめとする町民公益活動団体・事業者・教育機関・町等がそれぞれの特徴と得意分野を生かし、「日本一元気な開成町」を目指して、協働のまちづくりを推進している。

「あじさい公園発電所」

・小水力発電所は農業用水路が張り巡らされ、豊富な水が年間を通して流れているという特徴を生かして設置されています。地球環境への負荷の少ない「再生可能エネルギー」の普及啓発に取り組んでいる。



小水力発電所

所感

開成町の「協働推進計画」の取り組みについて、説明では「緒に付いたばかり」というものの、既に34事業について取り組まれている。平成26年5月に協働によるまちづくり総合的・計画的に取り組む指針として、まちづくりを推進するための体制について具体的に定めたものがこの計画である。当町の長期総合計画にも盛り込まれていることから実効性という点で大いに学ぶところがあった。
また、「あじさい公園発電所」についても自然エネルギーの活用という観点で有意義な研修になった。

6月定例会日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
5/21	22	23	24	25 議会運営委員会	26	27
28	29	30	31	6/1 本会議 (議案審議)	2 本会議 (一般質問)	3
4	5 本会議 (一般質問)	6	7 総務 まちづくり 常任委員会	8 厚生文教 常任委員会	9 議会運営 委員会	10
11	12	13	14 本会議 (議案審議)	15	16	17

午前10時開会 議会を傍聴しましょう

請願・陳情は！

6月の定例会では、5月20日までに受理したものについて審議します。それ以降の受付の場合は、次回定例会で審議することになります。

- ① 請願書には必ず1人以上の紹介議員が必要ですが、陳情書にはその必要がありません。
- ② 内容が2件以上に及ぶときは、1件ごとにまとめて提出してください。要旨・理由はできるだけ簡潔明瞭にし、楷書で書いてください。
- ③ 請願・陳情者は、住所・氏名・電話番号を必ず記載し押印してください。連署者も同様です。
- ④ 陳情・請願書は原則として、A4版(縦長)の用紙に横書きで記入し提出してください。
- ⑤ 道路などについては、案内図や略図を添えてください。
- ⑥ 郵送された陳情書は、要望書扱いとなりますので、必ず陳情者が持参してください。(開庁時間にご来庁願います)
- ⑦ その他、詳しいことは議会事務局にお問い合わせください。

(問い合わせ 電話 (597) 0511 内 363)

表
紙
本
文

〇〇に関する請願

紹介議員[Ⓜ]

※陳情には紹介議員はいりません。

〇〇に関する請願(陳情)

要旨
理由

平成 年 月 日

請願(陳情)者

住所

氏名

電話番号

外 名

日の出町議会議長 殿

(陳情に表紙はいりません)

議会日誌

2月10日に、秋川流域市町村議会議員大会が五日市交流センターで開催され、意見発表が行われました。



演題 「防災対策の課題」
発表者 村木 満 議員



演題 「上手な介護の仕方とされ方」
発表者 縄井 貴代子 議員



4月1日ひので桜まつりにて、秋川流域がん対策推進議員連盟による広報活動が行われました。

議会だより表紙写真募集

- ・応募期間 平成29年5月1日～平成29年7月5日
- ・第183号に掲載予定
- ・町内で撮影した夏をイメージした写真
- ・一人につき1作品応募できます。
- ・明らかに人物が特定される場合は本人の了承を得て応募をお願いします。
- ・詳しくは、議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせ下さい。

議会だより編集委員

清水 浩 縄井 貴代子 村木 満
小玉 正義 折田 眞知子 東 玉喜
(編集委員長)

日の出町議会事務局

☎ (597) 0511 内線 363

再生紙を使用しています。

編集後記

新緑がいつそう色濃く輝いております、いかがお過ごしですか？
新年度予算が全会一致で採択されました。議会費は、議場内の音響設備の改善やインターネット配信・議会だよりのカラー化など予算要望いたしました。が、実現は少し先になりそうです。
編集委員会では毎回少しずつでも「わかりやすく」をテーマに論議を重ね、改善に取り組んでいます。お気づきの点などご意見をお寄せください。

編集委員 折田眞知子